

十日町 商工会議所会報

1

2023 No.562

会員数：1,252事業所



十日町市へ要望書を提出

地域の商工業者の皆さまの意見を集約し要望書を取りまとめ、十日町市に提出しました。

詳細は10ページをご覧ください。

十日町商工会議所

〒948-0088 新潟県十日町市駅通り17番地
TEL(025)757-5111 FAX(025)752-6044
E-mail info@tokamachi-cci.or.jp URL <http://www.tokamachi-cci.or.jp>

..... 本号の主な内容

- 十日町商工会議所 西方会頭 新年のごあいさつ——P 2
- 日本商工会議所 小林会頭 年頭所感——P 3
- 会員ひろば——P 4
「阿部板金」を訪問しました
- 健康ワンポイントアドバイス——P 5
「原子力災害における安定ヨウ素剤」
清津福祉会上村診療所 所長 上村 斉 氏
- 青年部コーナーほか——P 7
- 「十日町市の産業振興施策に対する要望書」内容——P10

新年のごあいさつ

「ファーストペンギンにならう」



十日町商工会議所

会頭 西方勝一郎

新年あけましておめでとございませう。

市民や会員企業の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのごとく心からお慶び申し上げます。

我が国経済は、過去20年以上にわたり物価、賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続き、ここ数年はコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻を契機としたエネルギー価格の高騰、対ロシア制裁に伴うサプライチェーンの混乱、不安定な為替相場など、複合的要因による物価上昇が、市民生活や企業経営を直撃しております。

こうした中、困窮する中小事業者支援策として、国や県・市から各種給付金や資金繰り、消費喚起支援策等が講じられましたが、事業者の足元ではエネルギー価格の上昇や円安、最低賃金引上げによる人件費の増加などのコスト負担が価格転嫁できず、企業収益の悪化が懸念されております。

昨年10月の任期満了による役員改選により、会頭職2期目となりましたが、覚悟を新たに次の三点を重点活動として取り組めます。

まず一つ目が、新型コロナウイルスにより疲弊した地域経済の立て直しのため、出口戦略として市民のコロナマインドを払拭し、消費・需要喚起を促さなければなりません。

国・県・市の様々な新型コロナ感染症に対応した経済対策に関する相談や申請手続き等の支援、十日町市プレミアム商品券事業をはじめ、県・市の様々な支援策を活用した消費喚起事業を推進するとともに、アフターコロナ・ウィズコロナ社会に対応する事業者支援に取り組みます。

二つ目として、会員企業が環境変化に柔軟に対応できるように企業の「自己変革」を下支えいたします。

中小企業の最も優れた能力は、環境変化に合わせて自己変

革する能力であると言われております。コロナ禍を契機にます時代に対応した対応が求められており、当会議所でも昨年立ち上げた「オンライン化・デジタル技術活用ワーキング」を中心に、DX（デジタルフォーメーション）の推進による自己変革の支援に努めてまいります。

さらに、事業再構築、収益力回復や事業再生、事業承継、創業支援などに、会員企業が持ち前の自己変革力を最大限発揮できるような伴走型支援をより一層推進いたします。

三つ目として、上越魚沼地域振興快速道路「十日町道路」の早期開通に向けた要望活動です。高速交通体系から取り残された当地域にとって経済の道であり、命の道でもあるこの道路は、私どもの長年の要望活動が実を結び、昨年の4月24日に中心線の杭打ち式が行われ事業着手となりました。一日も早い開通のため、引き続き国・県・市等への要望活動をさらに、積極的に推進してまいります。

当会議所は、昭和25年10月に創設され、本年で73年を迎えます。戦後復興からオイルショック、バブル経済の崩壊、リーマンショック、中越地震など多くの苦難に直面しましたが、その度に会員事業所の自助努力と全国515商工会議所の有する情

報力やネットワーク力などを最大限に活用して、その逆境を乗り越えてまいりました。

現在、足元では複合的な要因による物価上昇や不安定な為替相場が大きな影響を及ぼしており、中小企業は厳しい状況に置かれています。今こそ商工会議所生みの親沢栄一翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、長年の停滞から抜け出し、成長へ転換する好機と捉え、我々企業経営者自身が積極的に行動を起こすときであります。

「ファーストペンギン」とは、集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、魚を求めて最初に飛び込む1羽のペンギンのことを言いますが、その勇敢な「ファーストペンギン」のように、自分を信じリスクを恐れず、初めてのことに果敢に挑戦して、無から有を産み出す強力なトップリーダーとなつて経営環境の改善や地域経済の発展を図るため、商工会議所活動に積極的に取り組んでまいります。

結びに、皆さまの変わらぬご指導、ご支援を重ねてお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を、心よりご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

事業主の皆さま

**お車の見積りは
ビジネスリースをお薦めします**

（株）共和自動車
KYOWA

十日町市高田町6丁目750番地
TEL 025-752-5559
FAX 025-757-5477

おいしい「笑顔」が大好きです！

私たち自慢の地酒、コンセイ工厳選のワイン、鹿児島から仕入れてきた幻の焼酎。おいしいお酒に出会うたびお客様の笑顔が浮かびます。

（有）宮幸酒店
みやこう

☎0120-39-2558
TEL025-752-2558
十日町市昭和町1丁目 営業時間 9:00~19:00

年頭所感

「日本再生・変革に挑む」志を高く、新しい時代を切り拓く」



日本商工会議所

会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。2023年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

(おつと)

私は、昨年11月の会頭就任時に「日本再生・変革に挑む」とした所信を表明し、「変革の連鎖」によって日本再生を成し遂げるために全身全霊を傾けることを会員の皆さまに誓いました。また、その後、全国各ブロックの商工会議所の皆さまや都内の中小企業経営者と対話する機会を得て、「現場主義」と「双方向主義」を継承・徹底させていかなければならないとの思いを新たにしました。われわれ商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまの声を適切に政策提言や事業活動に生かすつつ、地域経済、日本経済の発展のために力を尽くしてまいります。

(三事者意識を持ち自覚を)

さて、わが国は、過去20年以上にわたる物価・賃金・生産性がほぼ横ばいという停滞が続ぎ、先進諸国に比して相対的に競争力は低

下っています。さらに、昨年、コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど、大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いています。

本年は、こうした大きな環境変化に対応しつつ、人口減少や少子高齢化、社会保障費の拡大、財政赤字、人手不足、エネルギー問題、さらには加速するデジタル化やグローバル化への対応などの構造的課題にわが国が正面から取り組み、成長軌道に戻していくための重要な年になると認識しています。足元では、複合的な要因による物価上昇・円安の影響で中小企業は厳しい状況に置かれています。が、われわれ、企業が成長の原動力であるこの三事者意識を持ち、現実を直視し、果敢に自己変革に挑まなければ、この時代を生き抜くことはできません。今こそ、渋沢栄一翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、企業経営者が積極的に行動を起こしていかなければなりません。

同時に追求すること、即ち社会に責任を持ち、貢献することだと考えています。中小企業は、変化に対する柔軟な対応力を有しており、経営者と現場の距離も近く、経営者の理念を共有しやすい土壌があります。中小企業こそが自己変革と地域貢献・社会貢献の主役であり、日商の会頭として、私が先頭に立って自己変革に挑戦する中小企業のイノベーション創出と付加価値向上を通じた成長を支援、大企業と中小企業が共存共栄できる社会を目指していきたいと考えております。

(企業の挑戦を支える環境整備を)

一方、政府の重要な役割は、企業の挑戦を支えるための環境整備にあります。特に「民間投資の強力な推進」「持続的に賃上げできる環境整備」「サプライチェーンの強靱化と経済安全保障」「多様な人材が活躍できる国づくり」の四つの対応を政府には求めたいと思います。資源を持たないわが国が持続的に成長するためには、競争力のある「科学技術創造立国」としての地位の確立を目指し、成長のエンジンとなる新たな産業分野へ投資を強力に促進していくことが不可欠です。そのためにも、政府は、新しい資本主義の重点投資4分野における官民の適切な役割分担、リスクシェアリングを図り、企業の成長期待を高めるとともに、十分な規模の政府支出、税制、民間投資を促す大胆な規制改革に取り組んでいただきたいと思

エネルギーに関しては、安定供給の確保とともに、2050年カーボンニュートラル実現に向け、GXの活用や原子力を含むエネルギー政策を政府が前面に立って推進することが求められます。さらに、中小企業が賃上げできる環境整備に向けて、取引価格の適正化、デジタル化の推進等、生産性向上への支援強化が必要です。生産拠点の国内回帰を含め、多様化する供給網の整備も急務であり、企業の予見性を高め、自由な経済活動を阻害しない経済安全保障に取り組むべきであると考えます。

(志を高く、新時代を切り拓く商工会議所)

商工会議所としては、地域の第一線で活躍する会員企業の皆さまと共に、こうした課題や変化をタイムリーに察知し、商工会議所自らも変化に対応できる強い足腰を鍛え、「中小企業のイノベーション創出・成長支援」「大企業と中小企業の共存共栄の実現」「人と企業が輝く地域の創造」の3本柱の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

昨年、日本商工会議所は100周年を迎えました。次の100年に向けて、本年が、「日本再生・変革に挑む」ための力強い一歩を踏み出す年となるよう、スピード感をもって実行していく組織、志を高く、新しい時代を切り拓いていく組織を目指してまいります。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

～ 1月の金融個別相談会 ～

- 日本政策金融公庫
日 時：1月10日(火) 午前10時30分～12時
自社または商工会議所からのオンライン相談も随時受け付けております。詳しくは十日町商工会議所までお問い合わせください。
- 新潟県信用保証協会
日 時：1月17日(火) 午前10時30分～12時



相談をご希望の方は、事前に当会議所担当 (☎757-5111) までご連絡ください。

マル経融資

を利用しませんか

無担保・無保証人で
2,000万円まで融資

年 利 率 **1.13%**
運 転 資 金 **7年**
設 備 資 金 **10年**

※年利率は12月13日現在

阿部板金

住所：十日町市
加賀糸屋町114-4
営業時間：8:00～18:00
電話：757-8019



代表の阿部敏央さん



今月は、加賀糸屋町にある阿部板金の代表 阿部敏央（本名：敏夫）さんにお話を伺いました。阿部板金は昭和26年創業。現在二代目の敏央さんが代表を務めています。

事業を始めたきっかけは、敏央さんのお父様が製材所の三男で製材関係の仕事をしていましたが、木材関係といつころから、ある時期から桶屋になり、そこから木羽を製造する木羽剥きとなり、やがてトタン屋根が流行り始めて板金屋になったそうです。

事業内容は、建築工事における屋根、外壁、雨樋などの板金工事を請け負っています。



作業場の様子

敏央さんは高校卒業後関東の大学へ進学。その後、お父様が屋根での作業中に転落して怪我をしてしまったことを機に、家業を継ぐ事を決心し、22歳の時に十日町に戻ってきたそうです。

板金の仕事に関しては、「父親の仕事を手伝いながら、知識や技術を身に付けていった」と語る敏央さん。仕事を始めた頃は足場もない高所での作業は本当に怖かったようです。

現在いる2名の従業員はそれぞれ20年以上の経験と各種資格を持っています。それらを活かしながら

らお客様の要望にきめ細やかに対応しているからこそ、地域から信頼され選ばれている板金屋さんなのだと感じました。



赤と黒で目を引く作業車

十日町において、実際にどのような依頼が多いのかお聞きすると、昨年は雪が多かったため雪庇による雨樋破損の修理依頼が多かったとのこと。

仕事をしつづけていることは、終わつた後にお客様から「きれいにしてもらつてありがとう」と言ってもらえることだそうです。また反対に「うちのことは、仕事の依頼が重なり、すぐに対応できないことだ」とおっしゃっていました。

今まで働いてきて特に思い出していることをお聞きしました。一つ目は、風の強い日の夜中に「屋根が飛びそうだからすぐに来てもらえないか」と電話があり、現場に行ってみると、あまりに風が強く身の危険すら感じたため、消防を呼んで対応してもらつていました。しかし、風が強過ぎてはしご車は出せないとわかれてし

まい、結局、消防の人たちにはしごを押させてもらいながら敏央さんが3階建ての屋根に上り応急処置をしたそうです。

もう一つは、「お寺の屋根の棟の雪が落ちずに大きくなって危険なので何とかしてほしい」と言われ、クレーンで吊ってもらい、一番高いところに降りて手作業で棟の雪を割つていったことだそうです。「今思えばよく上がったなあ」と笑って話されていました。

お客様に対して心がけていることは、笑顔を大事に仕事に取り組むことだそうです。

今後については、体力的にもきつくなつてきていることから、人手を増やしたいと考えていますが、なかなか成り手が居ないと悩んでおられました。

事業に関しては、昨年雪庇により雨樋を押しつぶす現象が多かつたこともあり、ここ数年ほど前から取り組んでいる雪庇防止柵の取り付けにも力を入れていきたいということでした。「この柵により玄関先や、高所の雪庇の落下による事故も減らすことができますし、雨樋の破損も減ると思います」と敏央さん。

今冬も雪が多いとの予報ですが、お困りの際は阿部板金さんに一度相談してみたいかがでしょうか。

お忙しい中取材にご協力いただきありがとうございます。

（振興委員 藤横）
（職員 佐藤）

職場の人間関係、不眠、気分の落ちこみ等で悩んでいる...

1人で悩まずにご相談ください。

●臨床心理士によるこころの相談会

日時：1月20日(金) 午後1時～3時
会場：十日町保健センター（十日町市役所となり）
問合せ：健康づくり推進課 成人保健係
☎025-757-9764

予約制
(7日前までに)
無料

きもの幸せを考える
株式会社 **きものブレイン**

- きもの総合加工
- きものデリバリーセンター
- きもの製造販売
- きものアフターケア診断士講座
- 無菌人工給餌周年養蚕事業

十日町市高田町六丁目510-1 TEL.025-752-7700 (代)



原子力災害における 安定ヨウ素剤

清津福祉会 上村診療所
所長 **上村 育氏**
(十日町市中魚沼郡医師会長・
さんぼセンター代表)

One Point advice

十日町地域産業保健センターからの 健康ワンポイントアドバイス

原子力発電所を始めとする原子力施設の事故により、ヨウ素、セシウム、ストロンチウム、プルトニウム等の放射性物質が放出されると、放射線により体のDNAが傷つけられます。放射線を浴びることを「被ばく」といい、健康に被害を引き起こすこととなります。「被ばく」には体の外から放射線を浴びる「外部被ばく」と体の中から浴びる「内部被ばく」があります。

原子力施設から放出された放射性ヨウ素が呼吸や飲食物を通じて体内に取り込まれると大部分は腎臓から尿中に排泄されますが、10〜30%は24時間以内に甲状腺に集まって、その後甲状腺がんを引き起こす可能性があります。特に乳幼児においては大人よりも健康被害が大きいです。また、被ばくが大きかった場合には数か月後に甲状腺死をまねき、甲状腺ホルモン分泌が減少し甲状腺機能低下症を発症することがあります。

これを防ぐために安定ヨウ素剤を24時間以内に服用することにより90%以上の抑制効果が期待されています。安定ヨウ素剤を服用すると、放射性ヨウ素と同様に血中を介して甲状腺に取り込まれます。すると一時的に甲状腺は血中からのヨウ素の取り込みを抑制し、放射性ヨウ素

の取り込みを低減することができます。しかし、甲状腺への取り込みは低減されるものの、体内への取り込みを防ぐものではありません。

安定ヨウ素剤は、原子力災害対策本部または自治体から指示があった場合に服用します。安定ヨウ素剤の配布や服用体制は原子力施設からの距離に応じて異なっています。発電所の場合は、概ね半径5km圏の住民には事前配布。半径5〜30km圏（UPZ）では緊急配布とされていますが、新潟県ではUPZ内の40歳以下の住民と40歳以上の希望者に対して事前配布を予定しています。十日町市では一部地域がUPZにあつていません。配布方法は、住民説明会での配布や薬局での配布があります。今後は、ヨード剤へのアレルギーや疾病による一部服用不適者があることから、薬局での問診確認を経て配布を行う予定です。なお、安定ヨウ素剤の服用で、放射性ヨウ素以外の放射性物質を防ぐことはできません。

甲状腺の検査

甲状腺はのど仏の下にある蝶のような形をした臓器で、新陳代謝を盛んにする甲状腺ホルモンを分泌しています。主な甲状腺の病気は、甲状腺ホルモンの分泌異常（機能亢進症または機能低下症）や甲状腺の腫瘍などです。

甲状腺の病気の診断には、視診、触診や血液検査とエコー検査が有用です。血液検査では主にホルモンの分泌異常の有無を調べ、エコー検査では、大きさ・しこり・腫れの有無などを調べます。

家族に甲状腺疾患のある方、のどの腫れ、倦怠感、動悸、多汗などが気になる方は人間ドック等での検査をおすすめします。

十日町検診センターの 健康コラム

一般社団法人
新潟県労働衛生医学協会
保健師 源氏 富貴子

50人未満の事業場の皆さん！ 登録産業医・保健師が無料で対応します

- ① 健診結果についての医師からの意見聴取
- ② 健康相談・メンタル相談
- ③ 長時間労働者・高ストレス者に対する面接指導
- ④ 個別訪問による産業保健指導



お問合せ
お申込み

十日町地域産業保健センター TEL 752-5980
FAX 750-1422
十日町市本町2丁目226番地1 十日町市中魚沼郡医師会事務所内

健やかな毎日のために。

まごころをこめて「**確かな安心**」と「**信頼**」をお届けします。

日帰り人間ドック

一般健康診断

各種がん検診

特定健診・特定保健指導

(一社)新潟県労働衛生医学協会

十日町検診センター

〒948-0057 十日町市春日113番地
☎025-752-6196

詳細はお電話。
もしくはインターネットで
お問い合わせください

医学協会

検索

年末調整 個別相談会のご案内（無料）

当所では、下記の日程で年末調整相談会を開催します。事前予約は不要です。お気軽にご参加ください。

～当日ご持参いただくもの～

- ①令和3年分の年末調整資料一式
- ②令和4年1月～6月分の源泉徴収簿及び源泉所得税等の納付書の控え
- ③令和4年分の給与所得者の扶養控除等（異動）申告書及び保険料控除申告書
- ④税務署から送付のあった書類（年末調整資料一式）
- ⑤市役所から送付のあった書類（給与支払報告書等）
- ⑥各種所得控除の控除証明書等（生命保険・個人年金・地震保険・長期損害保険・国民年金・国民健康保険・小規模企業共済等）

期 日	時 間	会 場
1月11日(水)	午後1時30分～3時00分	川治公民館1階 研修室
1月12日(木)	午後1時30分～3時00分	下条公民館2階 小集会室
1月13日(金)	午前9時00分～12時00分	十日町商工会議所2階 多目的ホール
	午後1時00分～4時00分	

納期の特例の承認を受けている方の源泉所得税等の納付期限は、**令和5年1月20日(金)**です。

「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

日本政策金融公庫 事業承継マッチング

①譲り渡しに関するニーズ
②譲り受けに関するニーズ
③譲り受けたいお客さまのご紹介
④譲り渡したいお客さまのご紹介
⑤ニーズが合致する両者を引き合わせ(マッチング)

後継者が不在の
中小企業・小規模事業者の方等

創業をお考えの方
事業を拡大したい
中小企業・小規模事業者の方等

JFC 日本政策金融公庫 国民生活事業

火災共済

口座振替でご利用しやすくなります。

所得補償共済

1口月額500円の掛金で、病気やケガで働けなくなったときの所得を補償します。

自動車共済

(補償先：関東自動車共済協同組合)

安心をささえる3つの補償

- ①賠償に関する補償
- ②ご自身の補償
- ③お車の補償

お申し込みは 十日町商工会議所 へ
新潟県火災共済協同組合

2023年10月にインボイス制度導入予定

適格請求書(インボイス)発行事業者の登録申請が始まっています

1 ●適格請求書(以下、インボイス)とは

- 売手が買手に対して、適用税率や消費税額等を伝えるもので、現行の請求書に「登録番号」「適用税率」「税率ごとに区分した消費税額等」を追記したもの。
- 制度導入が予定される2023年10月1日からインボイスを発行する場合、原則として2023年3月31日までに税務署長に登録申請書を提出し、インボイス発行事業者としての登録と、登録番号の通知を受ける必要があります。

① 発行事業者の氏名・登録番号
② 取引年月日
③ 取引内容(軽減税率対象品目はその旨)
④ 税率ごとの合計の対価の額と適用税率
⑤ 税率ごとに区分した消費税額等
⑥ 交付を受ける事業者名

法人の場合はT+法人番号、それ以外の場合はT+13桁の数字

●申請方法等インボイス制度の概要は国税庁の特設サイトをご確認ください。

国税庁ホームページ
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

インボイス制度特設サイト

オンライン化・デジタル技術活用ワーキングチームコーナー

最新デジタル技術の視察に行ってきました!!

1. 新潟 BIZ EXPO 2022

- (1) 日 時：令和4年10月14日(金)
- (2) 会 場：新潟市産業振興センター
- (3) 概 要：新潟最大級の商談型見本市として、今回で通算26回目の開催。IT・情報関連を含む多種多様な業界・業種が参加。
- (4) 出展数：150社
- (5) 来場者数：3,563名



2. DISわあるど in 越後にいがた

- (1) 日 時：令和4年11月17日(木)
- (2) 会 場：朱鷺メッセ
- (3) 概 要：DISわあるどは情報機器卸売業のダイワボウ情報システム(株)が主催するICTの総合イベント。
- (4) 出展数：180社
- (5) 来場者数：2,759名



●両展示会を通じて、大手企業だけでなく、県内企業の様々なIT機器やサービスを見ることができました。

- ・大工や建設業といった職人の技術をデジタル化する技術継承ソリューションシステム
- ・事務員をサポートするソフトウェアロボット

●GoogleMeet (オンライン会議システム) やLINE WORKS (LINEビジネス版) といった無料で利用できるアプリやソフトも数多くあります。

詳細はお問い合わせください。デジタル化相談窓口 担当：村山 ☎757-5111

●ビジネスに使えるSNS活用セミナー●

Instagram、LINE公式アカウント、YouTubeなどの各種SNSの特徴・メリットをご紹介します。詳細につきましては折込のチラシをご覧ください。



十日町商工会議所青年部(多田朋孔会長) (特非) 地域おこし) では、11月25日(金)午後7時より十日町商工会議所多目的ホールにおいて11月例会を開催しました。各委員会の事業報告

11月担当例会 「地域の課題を解決するためのビジネスの作り方」

後、ビジネス委員会(井比晃委員長/株HOME HOME NIIGATA) による担当例会を開催しました。「地域の課題を解決するためのビジネスの作り方」と題し、柏崎市出身の伊藤綾様(きら星株式会社)を講師にお迎えしてご講話いただきました。地域課題を解決するべく新しいビジネスがたくさんある中で、新ビジネスに取り組みきっかけを聞くことができ「気づき」が生まれる貴重な場となりました。



十日町商工会議所青年部(多田朋孔会長) (特非) 地域おこし) では、11月19日(日)から20日(日)にかけて研修委員会(村尾大介委員長/株村尾電気) の担当のもと視察研修を行いました。行先は埼玉、東京、神奈川の3県にある施設で、防災地下神殿・首都圏外郭放水路、RED TOKYOTOWER、KAMEIDOCLOCK、横浜/バンダイナムコcross storeの4施設を巡りました。

た。それぞれの施設において、首都圏の洪水対策やVR技術等の最新技術、大規模商業施設のコロナ対策や集客方法などを見学・体験しましたが、この視察研修で参加者各自が感じ得たことを持ち帰り、十日町YEGや十日町市全体の発展に繋げていければと思います。



青年部
コーナー

防災・最新技術について
見識を深める事業

「リーダー向け研修」開催

11月15日(火)、当所多目的ホールにおいて、「リーダー向け研修 ～今の時代に求められるリーダーとは～」を開催しました。(株)インソース講師の河井清和様を講師に迎え、9社21名の方が受講されました。部下との関係の構築方法や職場におけるハラスメントについて、事例を交えながらグループワークを中心に研修が進められました。各グループでは活発な討議が行われ、受講者から講師に対して各社の状況に応じた質疑が出るなど、積極的に受講いただきました。



電子帳簿保存法セミナー～改正のポイントと実務対応～を開催

電子帳簿保存法とは、国税関係（法人税法や所得税法）で保存が義務付けられている帳簿・書類を電子データで保存するためのルール等を定めた法律です。税制改正により、電子帳簿保存法の要件が緩和され、電子データの保存が義務化されましたが、やむを得ない事情がある場合には、2022年1月1日から2年間は、紙での保存が容認されています。そこで会員事業所の皆さまへ電子帳簿保存法とはどういった制度であるかをより正しく理解していただくことを目的として、12月2日(金)午後2時より当所多目的ホールにて電子帳簿保存法セミナーを開催しました。



講師には中島祥貴氏（中島税理士・行政書士事務所所長）をお招きし、電子帳簿保存法の概要や、制度の影響、制度に向けての対策などの注意すべきポイントについてわかりやすくご説明いただきました。

インボイス制度をはじめとした経理業務を取り巻く環境が大きく変わる中で電子帳簿保存法の内容を正しく理解して着実に準備を進めましょう。

インボイス制度をはじめとした経理業務を取り巻く環境が大きく変わる中で電子帳簿保存法の内容を正しく理解して着実に準備を進めましょう。

「とおかまち秋の大売り出し」を開催

十日町商工会議所商業部会では、10月21日(金)から11月27日(日)まで、会員事業所92店舗の参加を得て、「とおかまち秋の大売り出し」を開催しました。

期間中の売り上げは目標を上回る1億1,623万9千円(推計値)。物価高騰やコロナ禍で地域経済が低迷する中、消費喚起につながる売り出しとなりました。

また、売り出し終了後の12月6日(火)には、売出し期間中に参加店で3,000円以上お買物された方へ配布した応募券26,650枚の中から、参加店で使える10万円分のお買物券をはじめ総額310万円分のお買物券や、県内宿泊施設ペア宿泊券が当たる抽選会を実施し、当選した335名の皆様に賞品をお贈りしました。



●人口

(単位：人)

月	区分	男	女	計	世帯数
10月		24,125	25,182	49,307	19,592
前年同月		24,612	25,714	50,326	19,661
	比 (%)	98.0	97.9	98.0	99.6



●ほくほく線十日町駅乗降者数

(単位：人)

区分	乗車人員	降車人員
10月	15,371	16,950
前年同月	14,222	16,134
増減	1,149	816

●建築確認申請状況

(単位：㎡)

総数	工事種別					
	新築		増・改・移築			
10月	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積
	18	3,569.21	18	3,569.21	0	0.00
前年同月	18	2,321.47	15	2,165.80	3	155.67
比 (%)	100.0	153.7	120.0	164.8	0.0	0.0

●ハローワーク求人数

(単位：人)

	新規求人数			月間有効求人数			月間有効求人倍率	
	合計	常用 (パート含む)	臨時・季節 (パート含む)	合計	常用 (パート含む)	臨時・季節 (パート含む)	全数	常用 (パート含む)
10月	401	376	25	1,136	1,090	46	1.49	1.44
前年同月	244	224	20	813	774	39	1.02	0.97
増減比 (%)	64.3	67.9	25.0	39.7	40.8	17.9	0.47p	0.47p

会議所事業活動報告

11月

- 4日・AED(自動体外式除細動器)講習会
- 7日・(株)商工中金主催 十日町地域交流会
- 8日・第3回監査会
- 9日・(一社)新潟県商工会議所連合会臨時総会
- 青年部 11月執行部会
- フードメッセinにいがた 2022(11日)
- 11日・六日町社会保険委員大会
- エネルギー講演会in新潟
- 13日・越後妻有 大地の芸術祭 2022閉会式
- 14日・第8回正副会頭会議
- 第5回常議員会
- スノウリッチスマートフォン認定講習会
- 15日・リーダー向け研修
- 青年部 執行部会
- 16日・1日金融公庫相談会
- 中小企業経営フォーラム 第3分科会
- 日本商工会議所合同委員会・常議員会・臨時委員会(17日)
- 17日・十日町市防災会議
- オンライン化・デジタル技術活用ワーキンググループあると2022
- 視察
- 全国地方創生交流会 (WEB)
- 青年部 11月役員会
- 県内商工会議所補助員等研修会(18日)
- 18日・給与システム操作研修会
- きもの染織展十日町フェアin名古屋(21日)
- 20日・第162回簿記検定試験
- 21日・経営指導員等資質向上研修会(オンライン)
- 24日・第19回きもの街のキルト展第1回企画委員会
- 労働保険事務組合事務担当者職員研修会
- 10日町市上下水道審議会
- 六日町社会保険委員会十日町支部役員会
- 25日・青年部 11月例会
- 29日・職人GOTTAKU幹事会
- 中魚沼郡市商工業振興協議会 税務連絡協議会
- 第46回生誕地まつり実行委員会
- 30日・令和5年度十日町市の産業施策に対する要望書提出
- 第127回JR東日本信濃川地域共創事務所報告会

「退職金制度」

円安・ゼロ金利の退職金積立を つみたてNISA同様にしませんか？

中小企業診断士 CFP®認定者 池田 隆 DCプランナー2級(企業年金総合プランナー)

(有)サクセスプラン

TEL 025-757-2058 携帯 090-4369-9123

初回相談 無料!

広告掲載募集

「十日町商工会議所会報」では、会員事業所の方々より会社紹介・商品紹介・各種PR等にご利用いただきたく広告を募集いたします。詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

広告のサイズ	掲載料(税込)
縦4.5cm × 横8.6cm	(年間) 27,500円
縦9.9cm × 横8.8cm	(年間) 77,000円
A4全面広告(1回分)	(一回) 100,000円

令和5年度 十日町市の産業振興施策に対する要望書 (内容)

当所では、地域の商工業者の皆さまの意見を集約するため、全8部会において常任委員会を開催し、次のとおり要望書を取りまとめ、11月30日(水)に十日町市へ提出しました。
今後も皆さまの声を反映すべく、行政などの施策に対して提言・要望活動を行ってまいります。

◎新型コロナウイルス感染症や原材料価格高騰等の影響を踏まえた対策等について

- (1) 消費喚起事業の実施について
- (2) 「新しい生活様式住宅リフォーム事業」の継続について
- (3) 「事業所省エネ化促進支援事業」の継続について (新規)
- (4) 建設業の現場における新型コロナウイルス感染症対策について
- (5) 再生可能エネルギーの導入促進について (新規)

1. 商業対策について

- (1) 十日町市プレミアム商品券事業への支援について
- (2) 中心市街地の活性化対策について (新規)

2. 織物産業対策について

- (1) 「十日町織物産地特別招待会補助金」の確保について
- (2) 「きもの染織展十日町フェア」への支援について

3. 工業対策について

- (1) 下水道料金の軽減について
- (2) 除雪経費節減支援制度の創設について
 - ①豪雪時における除雪や消融雪経費等に係る負担軽減のための補助制度の創設や税の優遇措置等について。
 - ②地下水採取規制区域における規制緩和について。
- (3) ISO等国際規格の取得及び維持への支援について
- (4) 展示商談会等への参加支援について

4. 建設・建築業対策について

- (1) 国・県発注公共工事及び十日町市発注公共工事の地元発注について
- (2) 専門性の高い工事における地元企業への発注について
- (3) 「克雪すまいづくり支援事業」の継続実施について
- (4) 除雪体制について
 - ①除雪関連業者の育成や除雪体制の強化の推進について
 - ②除雪基本料金支払い制度について
- (5) 公共工事費の拡大及び発注の平準化について
- (6) 建設系や工業系の担い手確保について

5. 観光対策について

- (1) 十日町市の魅力を国内外へ周知するための情報発信の強化について
- (2) 観光イベントの開催について

6. 産業全般について

- (1) 新規学卒者の地元就職促進について
- (2) 起業を目指す人の支援について
- (3) ふるさと回帰や定住促進、若年者の地元就職支援事業の継続実施について

7. 産業の発展を支える社会資本整備について

- (1) 上越魚沼地域振興快速道路「十日町道路」の整備促進について
 - ①「上越魚沼地域振興快速道路」の早期全線開通に向け、事業推進を図っていただきたい。
 - ②「八箇峠道路」については、関越自動車道との直結及び余川インターチェンジまでの早期全線開通に向け、事業推進を図っていただきたい。
 - ③地域の産業振興や活性化に大きな役割を果たす「十日町道路」については、早期の供用開始に向け、事業推進を図っていただきたい。
- (2) 国道117号の整備促進について
- (3) ほくほく線の利便性の向上について
- (4) 飯山線の存続と沿線地域の観光振興ならびに利便性の向上について
 - ①飯山線を存続させるため利用促進に向け関係団体と連携し取り組んでいただくようお願いしたい。
 - ②飯山線沿線の観光振興に向け当所をはじめ関係団体や観光事業者の一層の連携の強化をお願いしたい。
 - ③降雪期の除雪体制強化による定期運行の確保を引き続きJR東日本へ働きかけていただきたい。



本醸造

魚沼酒造株式会社
十日町市中条八幡
☎752-3017

魚沼酒造

カラー複合機のご用命は
アフターサービス
万全の当社へ
お任せ下さい。

TOSHIBA

Canon

(株)滝沢印刷 文具館タキザワ 十日町市本町2丁目
TEL (025) 757-2191